王寺北義務教育学校を『あいさつとありがとうのあふれる学校』に

王北通信

令和８年９月28日　第17号

https://www.town.oji.nara.jp/kitagimukyo/communication/9787.htm



学校司書の藤澤さんが１年生に本を読んでくださっています。１階のメディアセンターだけでなく育ててくださいました。め花の子ぼうがふくらんでヘチマの実が(^-^)

キッザニア甲子園への秋の遠足（4年生）

４年生は秋の遠足でキッザニア甲子園へ。リアルな職業体験を楽しむことで、仕事や社会の仕組みを学びます。ものづくりや公共サービス、販売業、公務員など様々な職業を選んで体験し、働いた分の給料で買い物や食事を楽しみました。働く楽しさと厳しさ、社会のルールや責任、お金を稼ぐ大変さなど、今回体験して感じ考えたことが、将来、社会で自立していく際に役立つことだと思います(^-



















書写ボランティアのみなさんのおかげで（3年生）

３年生の毛筆の授業。１学期からボランティアのみなさんがサポートしてくださっています。「小」には「はね」「はらい」「とめ」が全て入っています。みんな一画一画ゆっくりていねいに書いていまし







給食の配膳の様子です（2年生）

２年生の給食の様子を見に行きました。給食当番がおかずを入れたりパンや牛乳、スプーンを配ったりと、それぞれの役割をきちんと果たし、静かにスムーズに配膳している姿に感心しました。昨年からの成長を改めて感じました。





岡本さんによる南極の話

岡本さんは宇陀市立榛原小学校を卒業されており、南極地域観測隊員として活動された経験を多くの学校で伝えられています。２年前にもお話を聞かせていただいており、そのときの７年生は今は９年生。今回は、７年生が南極の自然環境や隊員の仕事などの話を聞かせていただいた後、９年生と再会する機会をもちました(^-^)　岡本さんの専門は建物の組み立てや維持管理で、限られた専門家で構成する越冬隊では、何より少ないメンバーで協力し合わないとそれぞれの任務や仕事が果たせないそう。すると専門でない人が意外な場面で力を発揮することがあるなど、私たちの学校での生活にもつながる話を聞かせていただけました。特別に南極の氷も持ってきていただきました。何と２万年前の水が凍ったままの氷(！)

















５、６年生のモーニングスタディ

５、６年生では、月～水曜の朝にはスキルアップタイムを、木、金曜の朝にはモーニングスタディをそれぞれ 20分間行っています。モーニングスタディでは新出漢字の練習やミニテストなど教科学習の他、ＡＩドリルを使って自分に応じた課題に主体的に取り組む学習も行っています。



みんなが楽しみにしている運動会(^-^)

１～４年生の運動会では、個人や団体での競技以外に各学年ごとにダンスがあります。振り付けを覚えようと、休み時間にみんなで踊っている学年も。本番が今から楽しみです(^-^)